

一生懸命働くこと、
そしていつぱい笑うこと、
それが元気の源なんさ。

豊かな自然に囲まれ氣候も温暖な御浜町では、特産品のみかんをはじめ、熊野灘の新鮮な魚、木材など質の高い產品が豊富です。

これらの地域資源をより一層活かしていくため、他地域との交流や将来の人才培养に努めています。まちの基幹産業「みかん」については「かんきつ現地学習会」を開催して子どもたちにみかんのことを楽しみながら知つてもらう機会をもうけています。
御浜町では活力あるまちづくりのために、住民とともにさまざまな取り組みを行っています。



梅の収穫

温暖な気候を活かして梅の栽培も盛んです。品質の良い南高梅が育ちます。



大敷網漁業

七里御浜沿岸に「大敷」とよばれる大きな定置網を仕掛け、熊野灘を回遊する豊富な魚を狙います。



林業

森林を効率的に保全・利用できるよう目的別に管理し、生産性を高めています。



三重県農業研究所 紀南果樹研究室
柑橘類を中心とした果樹の専門研究機関。



かんきつ現地学習会
ふるさとの産業に対する理解を深めてもらうため、小学校の児童を対象にかんきつ現地学習会を行っています。町内で採れるみかんの種類や栽培方法の話を聞き、糖度計を使って甘さを計ったり、選果場での見学など盛りだくさんの内容です。子どもたちが熱心に質問する姿もみられます。

農産物直売所

地元で採れる新鮮な野菜を中心に並ぶ農産物直売所は、高齢者の方々の収入や生きがいづくりの場となり、毎日大勢の人が新鮮で安心して食べられる野菜や果物を購入しようと遠くからも訪れます。



長野県松本市梓川地区との交流

御浜の「みかん」梓川の「りんご」。両地域の特産品を通して交流を深め、地域振興を図ろうと、平成5年9月に友好親善提携を締結しました。小学生同士の交流や、地域のイベントにお互いが特産品を持ち寄って参加するなど、行政だけでなく住民同士の交流も広がっています。



市木木綿

市木木綿はその名の示すとおり市木地区に伝わる伝統特産品で、タテ縞織りの布地、素朴な色合いや模様が特長です。その厚くしっかりとした生地は、冬暖かく、夏の汗にもべとつかず、快適な木綿の仕事着として愛用され、さまざま生活用品にも活用されています。



紀州犬サミット

紀州犬発祥の地とされる阪本地区で、紀州犬の魅力、阪本地区の自然を広く知つてもらおうと、紀州犬保存会と住民が一体となり、紀州犬サミットが開催されました。紀州犬は三重県の天然記念物にも指定されており、勇猛果敢な気性であることから古来より獵犬として親しまれています。

